



2024年10月2日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 コ ラ ボ ス 代 表 者 名 代表取締役社長 茂木 貴雄 (コード:3908 東証グロース) 問い合わせ先 代表取締役副社長 青本 真人 (TEL, 03-5623-3473)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2024年5月8日に公表いたしました2025年3月期第2四半期及び通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期第2四半期業績予想数値の修正(2024年4月1日~2024年9月30日)

	±1.5	22444 TII 24-	6전 5분 4H 카드	m // #06440+	1株当たり
	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	1,024	△60	△61	△43	△9.58
今回修正予想(B)	982	31	30	63	14.03
増減額(B-A)	△42	91	91	106	
増減率 (%)	△4.1	_	_	_	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期第2四半期)	1,105	△77	△58	△41	△9.21

2. 2025年3月期通期業績予想数値の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	2,150	17	15	10	2.23
今回修正予想(B)	1,940	70	60	130	28.95
増減額(B-A)	△210	53	45	120	
増減率 (%)	△9.8	311.8	300.0	1200.0	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	2,153	△294	△276	△798	△177.81

3. 修正の理由

2025年3月期第2四半期業績予想につきましては、売上高は「@nyplace」等の現有サービスにおいて特定の大口顧客の業務縮小等の影響に加え、「VLOOM」及び「UZ」等の新サービスにおいて、当初想定より顧客獲得に時間を要したこと等により、売上高は前回発表予想を下回る見込みとなります。

一方、利益面におきましては、当事業年度の重点施策と位置づける [コスト改善施策] において、サービス提供体制に合わせた最適な人員配置による生産性向上や原価構造の抜本的な見直し等を推進した結果、適正な経営資源の再配置が進み、外注費等のコスト削減が当初の想定よりも前倒しで進捗したことから、営業利益、経常利益ともに前回発表予想を上回る見込みとなります。加えて、2024年9月25日に「関係会社株式の譲渡に伴う特別利益の計上に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、関係会社株式売却益64百万円を特別利益として計上することにより、四半期純利益についても前回発表予想を上回る見込みとなります。

2025年3月期通期業績予想につきましては、主に新サービスの売上貢献による改善見込みがあるものの、上記2025年3月期第2四半期の業績動向が影響するものと見込まれるため、売上高は前回発表予想を下回る見込みとなります。また、利益面におきましても同様に、[コスト改善施策]による効果が通期にわたって推移するものと想定されるため、営業利益、経常利益及び当期純利益ともに前回発表予想を上回る見込みとなります。

※上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以上